

◆ 子供仕舞「高砂」 馬場國至

「養老」 齋藤日向吾

「嵐山」 秋葉智恵

地謡 武田伊左、小口勢江、坪田律子、高根知子

◆ 狂言 「盆山」 善竹大二郎、川野誠一

「経政」

シテ 久貫弘能

ワキ 御厨誠悟

笛 相原一彦

小鼓 岡本はる奈

大鼓 白坂保行

後見 東川尚史、武田伊左

地謡 武田孝史、小倉健太郎、田崎 甫

星 本文、広川康明、石川雅昭、菅野唯一

# 葛尾大尽屋敷

# 能

# 狂言

深秋のふるさとに甦る歴史

令和3年

# 11月3日

水祝

13:00開演(11:30より開場)

## 会場: 葛尾大尽屋敷跡公園

(雨天時は葛尾中学校体育館)

※当日の急激な天候の変化、また新型コロナウイルス感染拡大等の影響により公演を中止する場合がございます。  
※公演当日が晴天予報であっても事前の準備期間が雨天の場合、会場が体育館に変更となる場合もございます。

### 参加無料[定員200名]

詳しくはチラシ裏面をご覧ください。

申込期間 10月1日(金)~10月21日(木) ※当日消印有効

※会場規模および新型コロナウイルス感染予防のため200名を定員とさせていただきます。  
観覧を希望される方は事前にお申込みください。定員になり次第受付を終了します。  
※席数の都合上、立ち見になる場合があります。ご容赦願います。

ご案内

公演会場となる葛尾大尽屋敷跡公園には駐車場がございません。  
お車で越しのお客様は所定の駐車場にお車を駐車していただき、  
公演会場への移動は「あぜりあ」より運行する無料シャトルバスをご利用ください。  
詳しくはチラシ裏面をご覧ください。

主催: 「葛尾ふるさと復活祭~葛尾大尽屋敷・能狂言~」実行委員会  
一般社団法人葛尾むらづくり公社

共催: 葛尾村/日本大学工学部

後援: NPO法人住まい・まちづくりネットワーク

協力: 白河文化交流館コミネス

同日開催

### 人形劇「葛尾大尽物語」 上演

13:00~能舞台にて上演します

### あぜりあ市~新そば祭~

会場: 葛尾村復興交流館あぜりあ

時間: 10:00~17:30

※盛りそばは前売り券での販売になります  
※詳細はあぜりあ市のチラシまたは葛尾村むらづくり公社のサイトをご覧ください

URL: <https://katsurao-kosya.or.jp/>  
「葛尾むらづくり公社」で検索!

お問合せ先

葛尾村復興交流館あぜりあ 福島県双葉郡葛尾村大字落合字落合20番地1  
TEL.0240-23-7767 [受付時間9:00~17:00 ※火曜定休日]

●このイベントは、独立行政法人中小企業基盤整備機構の賑わい回復支援事業により実施します。  
●白河文化交流館コミネスの御厚意により、能舞台をお借りして本公演を実施します。



# 葛尾大尽の歴史に触れ 160年前の栄華を偲ぶ

## 葛尾大尽屋敷跡公園

江戸時代から明治にかけて栄華を誇った松本三九郎一族の邸宅跡が残り、葛尾の歴史を今に伝える貴重な史跡です。

### 【葛尾大尽の起こり】

およそ450年前、藤原氏の流れを汲み、信州葛尾城主と関係があったとされる松本勘ヶ由介の孫『好倉』が、一族の祖である初代の『松本三九郎』と目されており、好倉が後年の一族繁栄の基礎を造りました。

二代目『重供』の代からは、延鉄・生糸・木炭など、近隣はもとより京や大阪との商取引で莫大な富を築き、いつしか『葛尾大尽』と呼ばれるようになりまし。最盛期だった江戸時代中頃には近隣の三春藩をはじめ相馬藩や棚倉藩に大金を献上し、一族はおよそ200年の永きに亘り栄華を極めます。

しかし、商売の中心だった製鉄業の不振に伴い一族は衰退の一途をたどり明治時代に没落。豪壮を極めた建物は、明治4年と昭和8年の二度にわたる火災でその大半を焼失しました。

平成18年には発掘調査が行われ、48棟あったと伝えられる蔵の基礎石や近江八景庭園跡の全体が発見され、現在の屋敷跡は葛尾大尽屋敷跡公園として整備・公開されています。2ヘクタールに及ぶ邸宅跡には蔵の基礎石や築城用石を用いた石垣をはじめ、近江八景を模した池や磨崖仏などが今も残り往時を偲ばせています。



松本家本宅略図(出展:松本家画像家譜伝)



現在の本宅跡(公園内)

### 【能狂言で歴史再現】



当時、葛尾大尽の屋敷内には能舞台があり、三春藩など近隣の藩主を招待し能狂言を鑑賞した歴史が残っています。

このたびの『能狂言公演』は、葛尾大尽にまつわる歴史や伝統文化に再び光を当て、先人達の暮らしに思いを馳せることで復興に取り組む村民自身の誇りやアイデンティティーを呼び起こし、また、葛尾村の歴史文化を村外に発信することで、新たな交流を生み出し地域創生と活性化を図るために開催します。

この葛尾大尽屋敷跡に能舞台を設け、美しい紅葉に包まれるなか能と狂言を鑑賞しながら160年前の歴史を再現します。

## 当日のスケジュール・催し

10:00~17:30 あぜりあ市(新そば祭/商品の販売など)

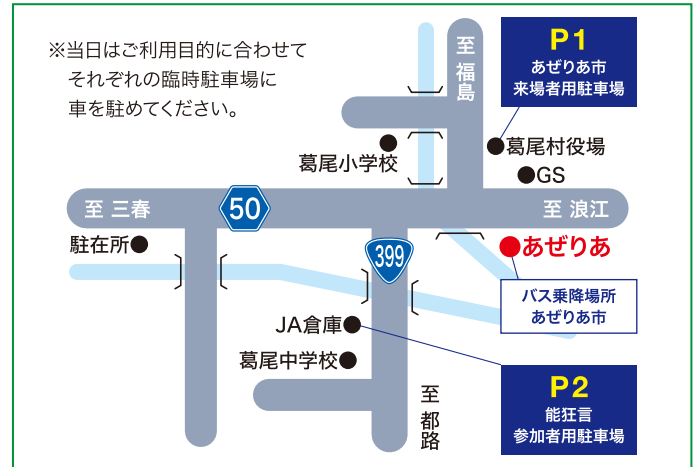
### 能・狂言公演スケジュール

- 11:30 開場
- 13:00 オープニングアクト/人形劇「葛尾大尽物語」上演
- 13:50 開会式
- 14:00 第一部 子ども仕舞「高砂」「養老」「嵐山」
- 14:15 解説
- 14:20 第二部 狂言「盆山」  
能「経政」
- 15:40 公演終了

※諸事情により、公演会場をはじめ、構成内容や時間が変更となる場合がございます。予めご了承ください。

## 会場のご案内

葛尾大尽屋敷跡公園には駐車場がありません。  
移動には「あぜりあ」から運行する無料シャトルバスをご利用ください。



※当日はご利用目的に合わせてそれぞれの臨時駐車場に車を駐めてください。

### 駐車場について

お車でのご越しの方は、上記の臨時駐車場(P1・P2)をご利用ください。「あぜりあ」まで徒歩で移動願います。

### 公演会場までの移動手段

会場への移動は、「あぜりあ」から出る無料シャトルバスをご利用ください。下記の時間帯で運行します。

公演前 11:30~13:30

公演後 15:45~17:30

## 参加申込方法

郵便はがき、メール、または『葛尾村復興交流館あぜりあ』内窓口でお申し込みください。

### 【参加が可能な方】

- 福島県内にお住まいの方
- 新型コロナウイルスワクチンを2回接種済みの方

お申し込みは、お1組様につき最大4名までとさせていただきます。

※先着順で受け付けます。定員に達した時点で申込受付を終了します。

### ■郵便はがき・メールの場合

はがき・メール本文に以下の必要事項を記入の上お送りください。

- 申込者の氏名・郵便番号・住所・電話番号・性別・年齢
- 同伴者がいる場合はその方の氏名・住所(3名まで)

はがき宛先 〒979-1602 福島県双葉郡葛尾村大字落合字落合20-1  
葛尾大尽屋敷・能狂言公演実行委員会 宛て

メール宛先 k.muradukuri@katsurao-kosya.or.jp

■窓口で申込の場合 あぜりあ窓口にある申込用紙を提出してください。

申込期間 10月1日(金)~10月21日(木) ※当日消印有効

- (1)会場内での新型コロナウイルス感染症対策に御協力ください。
  - ・マスク着用、検温、手指消毒、咳エチケット、ソーシャルディスタンスの確保等
  - ・飲酒、大声での歓声や声援はお控えください。指示に従っていただけない場合は退場いただく可能性があります。
- (2)以下の項目に該当する方は来場をお控えください。
  - ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触や、感染の疑いのある家族・知人がいる方。
  - ・過去2週間以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域への訪問及び当該在住者との濃厚接触がある方。
- (3)下記の症状をお持ちの方の入場はお断りします。
  - ・悪寒や発熱(37.5℃以上)、咳、鼻水、だるさ、頭痛、味覚・嗅覚の異常、下痢、筋肉痛
  - ・入場後に体調を崩された方は速やかに近くのスタッフまでお申し出ください。

## かつらお新そば祭・前売り券の販売について

### 販売場所 葛尾村復興交流館あぜりあ

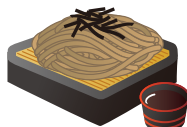
※あぜりあでの窓口購入が難しい場合は、郵送にてお買い求めいただけます。  
郵送でお買い求めの場合は、小為替の利用となるため、別途手数料がかかります。  
手数料は自己負担となりますので、予めご了承ください。  
郵送での購入をご希望の際は、あぜりあ(TEL:0240-23-7767)までご連絡ください。

販売数 300枚 \*売り切れ次第終了となります。

販売価格 1枚につき500円

販売期間 10月1日(金)~10月23日(土)

販売時間 9:00~17:00(火曜日定休)



### 留意事項

- 前売り券を紛失した場合、再発行は行いませんのでご承知おきください。
- 当日、人の混雑を避けるため前売り券には10:00~14:00の間で時間指定されています。前売り券を購入の際には、ご希望の時間帯をお伝えください。
- 能・狂言の公演をご覧になる方で蕎麦の購入をお求めの際は、公演開始時間の都合により、蕎麦の引き換えの時間帯を予め10:00~11:00の間で指定させていただきます。ご了承ください。